

シンポジウム

「広域避難者支援に、 今、求められるもの」

～避難者の実情と課題～

東日本大震災と福島原発事故は8万人を超える県外避難者を生み出し、約3000名の方々が、近畿各地で先の見えない不安の中で生活をされています。

被災から8か月余りが経過し避難が長期化することは必至の中、今こそ、避難された方々の実情と声を受けとめ、寄り添いつつ、必要とされる支援を、国・自治体、そして弁護士会を含めた民間組織を上げて行わなければなりません。

このたび、避難者の実情と今後の広域避難者支援のあり方を考えるシンポジウムを開催することとしましたので、是非ともご参加ください。

◇ 内容: 講演「人間復興としての広域避難者支援を」
講師 津久井 進

(目弁連災害復興支援委員会副委員長)

他、詳細は裏面へ

◇ 日時: 2011年12月3日(土)
13時00分～16時30分

◇ 場所: 大阪弁護士会館2階「会議室203・204」
〒530-0047 大阪市北区西天満1-12-5

入場無料

当日参加も可能ですが、
できれば、事前申し込みをお願いします。

【お問い合わせ先】

大阪弁護士会 法律相談部 相談一課 TEL.06-6364-1248

主催 近畿弁護士会連合会

共催 大阪弁護士会、京都弁護士会、兵庫県弁護士会
奈良弁護士会、滋賀弁護士会、和歌山弁護士会



京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口(1)から徒歩約5分
地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1番出口から徒歩約10分
地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

シンポジウム

「広域避難者支援に、今、求められるもの」 ～避難者の実情と課題～

◇日時:2011年12月3日(土)
13時00分～16時30分

◇場所:大阪弁護士会館2階「会議室203・204」
〒530-0047 大阪市北区西天満1-12-5

内 容

- ～ 基調報告 「人間復興としての広域避難者支援を」～
講師 津久井 進 (日弁連災害復興支援委員会 副委員長)
- ～ 近畿各地の避難者の声 ～
- ～ 各地の広域避難者支援の活動から ～
- ～ 各弁護士会の取り組みと原発賠償弁護団の紹介 ～

参加申込書

ふりがな	
氏 名	(他 名)
住 所	※記載は任意です
TEL	() -
所 属	避難者・行政関係者・支援団体・研究者・マスコミ・一般市民・弁護士・その他()

※ 記載していただいた個人情報、参加確認の目的以外には使用しません。

大阪弁護士会 法律相談部 相談一課 事務局 宛
FAX 06-6364-5069

近畿各地弁護士会 原発賠償一斉説明会+なんでも相談会

近畿の6つの弁護士会では、本シンポジウムと連動して、各地の避難者の皆さまのため、原発賠償の説明会と相談会を一斉に開催いたします。現在決まっている状況は、下記のとおりです。詳細は順次大阪弁護士会ホームページにアップいたします。

主 催	日 時	場 所
大阪弁護士会	2011年12月4日(日) 午後1時～午後5時	エル・おおさか
京都弁護士会	2011年12月4日(日) 午後1時～午後4時	京都弁護士会館
兵庫県弁護士会	2011年12月10日(土) 午後2時～午後5時	兵庫県弁護士会館
奈良弁護士会(説明会)	2011年12月10日(土) 午後1時30分～午後2時30分	奈良県教育会館
奈良弁護士会(相談会)		午後3時～午後5時
滋賀弁護士会	2011年12月10日(土) 午後1時～午後4時	滋賀弁護士会館
和歌山弁護士会	2011年12月10日(土) 午後1時～午後4時	和歌山弁護士会館